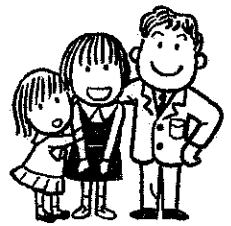


日本共産党 みわひさ子市議の6月議会報告 全小中学校に、エアコンの設置を！

「子どもたちの教育環境整備は、行政の責任で！」
～ 県内21市のうち、10市でエアコンを設置 ～
☆暑い多治見市だからこそ、いち早く手がけるべき課題！



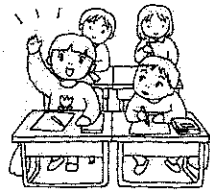
体調不良や熱中症で運ばれた児童・生徒は、どのくらいいるのか。

【みわ市議の質問要旨】(1)

熱中症対策としてミスト発生機・水筒持参等の対策がとられているが、ここ数年で体調不良を訴えたり熱中症で運ばれた児童・生徒はどのくらいいるのか。(ここ数年における熱中症が原因で救急搬送された事案件数はどのようか?)

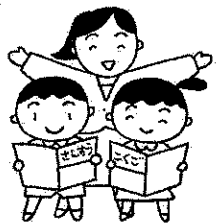
【答弁要旨】(1)

小中学生の熱中症の疑いによる救急搬送人数は、平成二十七年が一〇人、平成二十八年が五人、平成二十九年が六



月一日現在までで四人である。

ただし、これらも学校休業日又は学校での教育活動中であつても屋外で発生した事案であり、校内で熱中症を発生させた事案はない。



《みわ市議のコメント》

保健室へ体調不良で駆け込んだ児童・生徒は、平成二十七年から二八、二九年度で約二百人。屋外で救急搬送された児童・生徒は、六月現在までに十九人が熱中症で救急搬送されたが、屋内ではない、とのこと。二百名という数字は屋内であり根拠にならない。

学校の工事完了までの間、リース方式でエアコン設置はできないのか。

【みわ市議の質問要旨】(2)

学校の耐震、壁面補修工事のため足場が組まれており、「防水シート」の輻射熱(放射熱)と「虫対策」で窓を閉めていると聞いている。少なくとも工事完了までの間、リース方式でエアコン設置はできないのか。

【答弁要旨】(2)

耐震工事施工過程で、校舎をシートで覆う必要がある期間(約六〇日間)については、学校と協議の上、施工時期、時間帯、施工面積が必要最小限のものとなるよう配慮している。

(裏面につづく)

議員奮闘記 (三九)

みわ ひさ子

今年の夏も、早くから蒸し暑い天気が続きました。

六月議会一般質問の初日、本会議場が暑くて汗だくでした。午後からやっとクーラーが入り、ほっと一安心。先輩議員から、「子どもたちの学校にクーラーを設置してないんだから、大人もクーラーを入れないように言った方がええぞ」と、皮肉まじりの応援コールをいただきました。

岐阜県下では半数以上の自治体が小中学校のエアコン設置を実現しています。私は議会に登壇して以来、七回目のエアコン設置を訴えました。地元PTA役員の方から、「せめて、改修工事中ぐらいいはリース方式でエ

エアコンをつけてもらいたい。資源回収の収益金で取り付けたいが予算が足りないの、PTA会員さんから寄付を募ろうかと相談している。」と、窮状を訴えられました。

私は、地方財政法では教育費の父母負担は禁止されているのではないかと質問。市長は行政が寄付をするよう指導はしていない、と答弁しました。

しかし、PTA役員さんからは「自分たちのできることはできる限り自助・共助ということを市長からいつも言われている。予算が足りないの、やむえず、冷水機を買うことにしました。」と報告がありました。

昨年度まで、七次総特別委員会の多治見のまちづくり計画などで、私は「全小中学校にエアコン



設置」を訴えてきましたが、議会では賛成する人がいませんでした。しかし、六月議会では他党派の議員から「子どもの医療費無料化の時と同じように、もうやらない理由はなくなってきた。時代の要請だから、議会として行政に言っていく必要がある。一緒に取り組もう。」と、何人かの議員から声をかけてもらいました。

多治見の子どもたちのために、諦めないで粘り強く運動を続けていた新しい新婦人の会多治見支部のみなさんの支援も力にしながら、明るい展望が見えてきました。

暑さ日本一を記録した多治見で、子どもたちが安心して勉強し、先生方の労働環境を改善するためにも、名実ともに「教育環境ナンバワン」にしようではありませんか。

リニアは問題が多い⑨

岐阜県内を走るリニアには、掘削した土砂を搬出するところとして、中津川の県駅と中津川市内の木曾川にかかる二つの橋梁、恵那市の阿木川を通過する橋梁、それに残る四つの非常口と三方所の地上走行部分があります。

これらからの土砂の捨て場としていずれも問題があります。JRの考え方は近場であまり運搬を要しない方法で捨てたいようです。この予定されている捨て場所、今、問題視されているところに、地上走行部分の一つ、御嵩町のわずかな区間があります。

この捨て場の候補地として、トンネルの出口に近い美沙野地区を充てようとしたことです。ここは町有地と民有地が混在しているところで、シデコブシやハナノキなどが多数自生し、希少鳥類であるサンバヤミゾイなども確認されているところと

町としてはここを埋め立てて、宅地などに活用したい意思もあつたようです。

この問題を指摘したのは町が委嘱した生物環境アドバイザーの笹橋まゆみさんでした。町は準職員にあたるものが勝手にJRと連絡を取ったということが辞めさせようとしていることが新聞で報道されました。

本人は応じていませんが、かつての柳川町政とは大きく変質しているようです。最近のJRから示された方針は町有地の埋め立て地は避けて、民有地のみにしようという動きがあります。しかし、所有者のうち二名が応じていないと伝わっています。

(T・M)



6月議会 日本共産党 みわ市議の一般質問 (要旨)
 ☆最優先課題として、小中学校にエアコンの設置を!

(表面からのつづき)

リース方式で一時的にエアコンを設置する場合であっても、エアコンやキュービクル等のリース代、設備の設置費用、配線工事等に最低でもおよそ千二百万円という多額の費用を要する。したがって、わずか二か月間の暑さ対策として費用対効果の観点から適切と認められないため、エアコンのリースは行わない。

《みわ市議のコメント》

エアコンを設置しない理由は政策の優先順位によるもので、耐震、トイレ環境整備、ICT化・電子化優先、学力向上、三〇人程度学級の人への配置、室内と屋外の温度格差が体調を崩す、温暖化現象に拍車をかけるというもの。

エアコン設置のための財源について、駅南再開発事業の縮小、節約、企業誘致の波及効果や収益、財政調整基金の取り崩しを提案するも、「考えていない」と、あくまでやらないことを押し通す考え。

【みわ市議の質問要旨】(3)

企業誘致一〇年目を迎え、経済波及効果、収入増はどれくらいか。学校施設環境改善交付金制度の活用(申請)は可能か。活用できた場合の交付額は。

【答弁要旨】(3)

空調設置工事は、交付対象事業の一に該当するため、交付申

請をすることはできるが、国の方針(耐震事業優先)により当初予算で採択を受けるのは極めて困難である。

空調整備面積に文科省が設定する補助単価を乗じた額の三分の一が交付額となる。よって、一教室当たりの交付額は、標準的な空調設置工事費約一四〇万円のうち約四六万円である。

《みわ市議のコメント》

南ヶ丘中PTAが陶都中学同様、せめて夏だけでもリースでエアコンの設置を求めると、一つ当たり千二百万かかるから設置しないとのこと。陶都中は民間事業者が設置したので市の負担はない。PTAの資源回収による収益が六〇万円あるが、簡易エアコンの費用八〇万円に二〇万円不足するので、寄付を集めることも相談しているという窮状を訴える。

教育費の父母負担は、地方財政法第四条の五「割り当てる寄附の禁止」や第二七条の四「市町村が住民に対して直接、間接を問わず、転嫁してはならない」という法律から照らしても矛盾するのではないかと、との質問に対して、資源回収から得た収入は義務教育公費として判断し、優先的に使うことは可能とのこと。

【みわ市議の質問要旨】(4)

県内のエアコン設置状況をみて、多治見市の今後の対策をどう考えるのか。

【答弁要旨】(4)

空調設備の設置率は各県、県内ともに増加傾向にある。(県内の普通教室エアコン設置市数は、二一市中一〇市)

従来の方針に変更はなく、温暖化対策、省エネ、児童生徒の体温調節機能向上、コスト等の総合的な判断から、特別教室以外の教室にはエアコンを設置せず、扇風機、ミスト発生器、健康指導等により対応する。

教育環境の施設整備に係る限られた予算の執行にあつては、エアコン設置ではなく、老朽化した校舎の建て替えやトイレの洋式化、ICT環境の充実を優先すべきと認識している。

【みわ市議の質問要旨】(5)

企業誘致一〇年目を迎え、経済波及効果、収入増はどのくらいか。

【答弁要旨】(5)

企業誘致関連の税収は平成二八年度決算見込みとして、固定資産税及び都市計画税で約三・二億円、法人市民税で約一・八億円の合計五億円。平成二八年度の奨励金として、約一・四億円を企業に交付。

《みわ市議のコメント》

県内のエアコン設置状況は、全市町村の六割、二一市中では半数の自治体で設置されている現状をどう考えるのか、日本(県内)でも暑い多治見だからこそ、いち早く手掛けるべきではないのかとの追及には、同じ答弁を繰り返すという冷たいものであった。

議会全体としては、「学校の一部(三階)だけでもつけるべき」「体育館、学童保育設置教室につけるべき」との傾向が強まっている。粘り強い草の根運動が議会を動かしつつある。

岐阜県内(21市)の小中学校のエアコンの設置状況

| | 小学校 | 中学校 | 備考 |
|-------|-----|-----|------------------------|
| 多治見市 | △ | △ | 室外との温度差が体に良くないという意見もある |
| 岐阜市 | ◎ | ◎ | 3年計画で平成27年までに全教室に設置 |
| 各務原市 | ◎ | ◎ | |
| 羽島市 | ◎ | ◎ | 平成28・29年で設置 |
| 瑞穂市 | ◎ | ◎ | 中学校平成28年設置 |
| 本巣市 | ◎ | ◎ | |
| 山県市 | △ | △ | 設置したいが具体的にない |
| 大垣市 | ○ | ◎ | 未設置校に設置中 |
| 海津市 | ◎ | ◎ | |
| 関市 | ◎ | ◎ | |
| 美濃市 | ◎ | ◎ | |
| 郡上市 | △ | △ | 普通教室には設置していない |
| 美濃加茂市 | ◎ | ◎ | |
| 土岐市 | ○ | | 新築の小学校1校のみは設置 |
| 瑞浪市 | △ | △ | |
| 恵那市 | △ | △ | 扇風機で対応 |
| 中津川市 | △ | △ | |
| 可児市 | ◎ | ◎ | |
| 高山市 | △ | △ | |
| 下呂市 | △ | △ | |
| 飛騨市 | △ | △ | |

◎設置済み、○工事中又はH29年に設置する、△設置計画なし
 (※新日本婦人の会岐阜県本部の調査資料を一部修正)

鏡 外来生物

近年、海外から入ってきた生物が話題になっています。と言っても今に始まったことではなく、島国日本でも常に在来生物と外来生物の生存をかけたせめぎあいが続いています。そしてその中で生き残って日本の生態系に入り込んだ生物は、帰化生物として生存権が得られています。

特定外来生物という呼び名を与えられた生物もいます。帰化生物なのですが、海外から持ち込むことも育てることも禁止という生物です。植物でいうとキク科のオオキンケイギク、ウリ科のアレチノウリがそれにあたる植物です。魚の仲間のブラックバスやブルーギルもそれにあたります。みんな、その生息地域の生態系を破壊していきます。

一度、日本の環境に適応して繁殖してしまうと、彼らを根絶やしにするのは容易ではありません。最近よく耳にするヒアリは、まだ帰化生物ではありません。

でもその内、日本で繁殖し、あちこちにヒアリが見つけられる日も近いのかもしれない。



by Gri